

株式会社クレディセゾン(8253) 2010年度4-9月期決算発表

クレディセゾンの2010年度4-9月期連結決算は、営業収益 1,452 億円(前年同期比 92.7%)、経常利益 176 億円(同 92.0%)、四半期純利益 99 億円(同 115.1%)となりました。

営業収益の主要事業セグメント別では、主力のクレジットサービス事業(事業収益:1,173 億円 前年同期比 93.4%)において、高稼働、高単価の見込まれるプレミアムカードの拡充等の施策により、ショッピング取扱高は前年同期比 3.7%増加いたしました。しかしながら、貸金業法の完全施行によるキャッシング市場規模縮小の影響等により、事業全体では減収となりました。ファイナンス事業(事業収益 148 億円 前年同期比 103.0%)においては、リース事業及びフラット 35 等の収益が堅調に伸長したことにより、増収となりました。また、不動産関連事業(事業利益:56 億円 前年同期比 69.6%)については、引続き販売用不動産売却による資産圧縮等に取り組んでおります。

一方、販売費及び一般管理費については、Webインフラを活用したカード申込の強化やご利用代金明細書のネット化、セゾンカウンターでのタブレットPCを活用したカード申し込みの推進など、効率化を優先したコスト削減策に努めたことに加え、弁護士等による第三者介入債権が、以前の増加傾向に比べて現段階では沈静化しつつあることにより貸倒コストが減少し、同費用全体では前年同期比 5.1% の減少となりました。

なお 2010 年度通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間までの当社グループの業績及び経営環境を踏まえ、5月14日に公表しております営業利益、経常利益、当期純利益の数値を以下の通り上方修正しております。

<平成23年3月期 連結業績予想> (単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成22年5月14日公表)	288,000	17,500	21,000	9,000
今回修正予想(B)	285,000	20,500	24,500	12,000
増減額(B-A)	△3,000	3,000	3,500	3,000
増減率(%)	△1.0	17.1	16.7	33.3

(参考)

<平成23年3月期 個別業績予想> (単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成22年5月14日公表)	244,000	15,500	18,000	6,500
今回修正予想(B)	241,000	18,000	21,000	8,500
増減額(B-A)	△3,000	2,500	3,000	2,000
増減率(%)	△1.2	16.1	16.7	30.8

■クレディセゾン単体の業績

(1)新規カード開拓枚数	:	140 万枚 (前年同期比 90%、今年度進捗率 47%)
(2)新規カード発行枚数	:	111 万枚 (前年同期比 85%、今年度進捗率 44%)
(3)カード会員総数	:	2,838 万人 (前期末からの純増数 9 万人)
(4)稼働会員数	:	1,455 万人 (前期末からの純増数 22 万人)
(5)稼働率	:	51 %
(6)カードショッピング取扱高	:	19,497 億円 (前年同期比 104%)
(7)カードショッピングリボ残高	:	2,984 億円 (前年同期比 100%)
(8)カードキャッシング残高	:	4,715 億円 (前年同期比 82%)
(9)営業収益	:	1,224 億円 (前年同期比 93%)
(10)経常利益	:	131 億円 (前年同期比 80%)
(11)四半期純利益	:	64 億円 (前年同期比 89%)

以上